

平成29年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

事業名	高齢者医療特別負担調整交付金			担当部局庁	保険局	作成責任者	
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	高齢者医療課	泉 潤一	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第93条第3項			関係する計画、 通知等	平成29年度高齢者医療特別負担調整交付金交付要綱 「平成29年度高齢者医療特別負担調整交付金について」 (平成29年3月31日厚生労働省発保0331第6号)		
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	社会保障		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	拠出金負担の重い保険者への負担軽減対策の対象を拡大し、拡大分に該当する保険者の負担を保険者相互の拠出と国費の折半により軽減をする。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	平成29年度より社会保険診療報酬支払基金(以下、「支払基金」という。)に対して前期高齢者納付金に係る特別負担調整見込額の総額等に要する費用を交付する(補助率:1/2)						
実施方法	交付						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	10,000	10,000
		補正予算	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	
	計	0	0	0	10,000	10,000	
	執行額	0	0	0			
執行率 (%)	-	-	-				
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)	-	-	-				
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由			
	高齢者医療特別負担調整 交付金	10,000	10,000				
	計	10,000	10,000				

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 29 年度	
	支払基金に対して前期高 齢者納付金に係る特別負 担調整見込額の総額等の 1/2を交付する。	特別負担調整見込額の総 額等に該当する保険者数	成果実績	団体	-	-	-	-	-	-
			目標値	団体	-	-	-	-	-	153
			達成度	%	-	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	部局が保管している交付決定保険者一覧									
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	事業の実績額及び交付金額	活動実績	-	-	-	-	-	-	-	
		当初見込み	百万円	-	-	-	-	10,000	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	前期高齢者納付金に係る特別負担調整見込額に要す る交付事業 X:「支払基金への助成金額(百万円)」/Y:「特別負担 調整見込額の総額等に該当する保険者数」	単位当たり コスト	百万円	-	-	-	-	-	65	
		計算式	X/Y	-	-	-	-	-	10,000/153	
政策評価、経済・財政再生 アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること								
		施策	施策目標 I-9-1 データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること							
	測定指標	定量的指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		-	実績値	-	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	高齢者医療制度の基盤の安定化を図るため、被用者保険の保険者の前期高齢者納付金の負担緩和を目的として、前期高齢者交付金を支払う支払基金に対する助成を行う。もって支払基金への交付を通じて医療保険の安定的運営に寄与している。									
	改革項目	分野:	-	-						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		-	成果実績	-	-	-	-	-	-	-
目標値			-	-	-	-	-	-	-	
達成度	%		-	-	-	-	-	-		
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	-	成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
達成度		%	-	-	-	-	-	-		
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善

			項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	被用者保険の負担が増加する中で、拠出金負担の重い保険者に対し負担軽減を行うことは、高齢者医療制度の安定的な運営に資するものであり、国民や社会のニーズが高い。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	医療制度における費用負担については法定事項であり、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	前期高齢者納付金に対し、社会保険診療報酬支払基金を通じて一定の負担軽減を行うことにより、保険料の上昇抑制、ひいては健保組合自体の解散が防止される重要性の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-	
	<input type="checkbox"/> 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 <input type="checkbox"/> 一者応札又は一者応募となったものはないか。			-	
	競争性のない随意契約となったものはないか。			-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-	-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	
	所管府省名	事業番号	事業名		

点検・改善結果	点検結果	-			
	改善の方向性	-			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-
平成28年度	-				

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

(平成29年度予定)

保険者  
(10,000百万円)

厚生労働省  
(10,000百万円)

〔前期高齢者納付金〕

〔高齢者医療特別負担調整交付金〕

高齢者の医療の確保に関する法律第38条第3項第3号に規定する特別負担調整見込額の総額等の1/2  
(高齢者の医療の確保に関する法律第93条第3項)

【補助金等交付】

A  
社会保険診療報酬支払基金  
(20,000百万円)

保険者  
(20,000百万円)

〔前期高齢者交付金〕

※全体の前期高齢者納付金及び前期高齢者交付金の規模

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

<b>費目・用途</b> (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	交付金	前期高齢者納付金収入	10,000			
	計		10,000	計		0

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-		-	--	

**国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト**

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	--	